

寒さも少しずつ厳しさを増しますが、子どもたち は戸外で元気に遊び賑やかな声を響かせています。

今年も早いもので残り一か月となりました。慌ただしい時期でもありますが、日々の活動や様々な行事に期待感を持ち、楽しく参加できるようにしていきます。又、感染症も流行する時期ではありますので、体調管理にも十分気を付けて過ごしていきます。

こころの日保育

辛いことでも我慢して頑張ろう

保育目標

5歳児(道)

- ・一日の生活の中で、自分なりに見通しを持って取り組む。
- 4歳児(和)
- ・冬の行事や遊びを楽しむ。
- 3歳児(愛)
- ・冬の生活の仕方がわかり、身の回りのことを自分 から進んでしようとする。
- 2歳児 (心・善)
- ・生活リズムが整い、身の回りの簡単なことが身に 付く。
- 1歳児(光・輝)
- ・身の回りのことに興味を持ち、自分でしようとする。
- 0歳児(純)
- ・発達や興味に合わせて、体を動かす遊びを十分に 楽しむ。



🎧 学 園 だ よ り

光の子

第622号

合和7年12月1日

https://www.koumyou3.net 光明第三こども園

グラス 本 グラス グラス グラス グラス 2日(火) 遊戯会リハーサル(写真撮影) 16日(火) 誕生会 3日(水) 卒業写真(道) 18日(木) もちつき

6日(土) ひかりの子どものゆうぎかい 19日(金) 体操教室 8日(月) 針供養・成道会 22日(月) 冬至

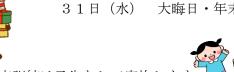
日(月) 針供養・成道会 22日(月) 冬至

0歳児健診 23日(火) クリスマス会

10日(水)身体測定(幼児)26日(金)卜山法要11日(木)身体測定(乳児)29日(月)年末保育

プラネタリウム見学(道) 30日(火) 年末保育

12日(金) 体操教室 31日(水) 大晦日・年末保育



※避難訓練・不審者対応訓練は予告なしで実施します。

※上記予定について延期・中止の場合は別途お知らせします。



12月22日(月)

冬至とは、一年中で太陽が最も南により、北半球では昼の時間が最も短く、夜の長さが長くなる一日です。太陽の力がもっとも弱まる日といわれ、それに伴って人の魂も弱まると考えられていました。冬至に「ゆず湯」に入ると、一年間風邪をひかずに健康に過ごせるといわれています。ゆずの果皮に多く含まれるクエン酸やビタミンCによる働きで体を温める効果があります。



ひかりの子どものゆうぎかい

12月6日(土)は「ひかりの子どものゆうぎかい」です。子どもたちが日々の生活で得た経験や力を劇や歌等で楽しく表現します。子どもたちの元気な歌や踊りを、是非観に来てください。 ※詳細は、配布致しましたお知らせ等でご確認ください。

もちつき 🍪

稲は古くから神聖なものとして考えられてきました。稲からとれるお米は生命力が強いとされ、お米をついて固めたお餅は、その力が特に強く、祝い事や特別な日にもちつきが行われてきました。園でのもちつきでは、子どもたちが「よいしょ!」の掛け声と共に、杵でお餅をついたり、正月の鏡餅を用意したりして、日本の伝統に触れます。

12月23日(火)はクリスマス会です。 → 子どもたちにとって心が弾む楽しい行事で → す。クリスマスの由来を知り、楽しい時間を → 過ごしていきます。

ひなたぼっこ

こども園できのこの栽培を見たからか、夕飯の時に炒め物にきのこが入ってることに気づき、いつもはきのこにそれほど興味を示さないのに珍しくきのこだけ拾ってひたすら食べていました。小さなきのこが、園と家庭をやさしく結んでくれました。

(1歳児保護者)

